各 位



2025年10月2日 株式会社 揚羽

"人的資本経営時代"におけるインナーブランディング実態調査 レポート公開のお知らせ

コーポレートブランディング支援を行う株式会社揚羽(東京都中央区代表取締役社長:湊剛宏証券コード:9330)は、このたび、国内企業を対象に「企業理念やパーパスの浸透に関するアンケート調査」を実施し、その結果をまとめた「"人的資本経営時代"におけるインナーブランディング実態調査レポート」を公開いたしました。

レポート全文は、下記よりご覧いただけます。 "人的資本経営時代"におけるインナーブランディング実態調査

https://www.ageha.tv/magazine/magazine_ccb/inner_branding_research01/

■主な調査結果

1. 理念・パーパスの明文化率の高さ

調査対象企業のうち、88%が企業理念またはパーパスを「明文化している」と回答。これは、中期経営計画策定と同様の水準にあり、企業において理念の明文化は"当たり前"の活動になっていると考えられる。

2. 浸透施策の実施状況と体系化の問題

浸透施策を「実施している」とする企業が多数を占める一方で、「一部のみ」「実施していない」など断片的な取り組みの企業も存在。日常業務や人事制度と連動せず、イベント的に終わっているケースも散見される。

3. 経営層の関与度

経営層が積極的に関与している企業は約3割、ある程度関与している企業を含めると過半数。ただし、「あまり 関与していない」「まったく関与していない」とする企業も一定数あり、関与のレベルにばらつきがある。

4. 理念への共感度は高いが、「自分ごと化」に課題あり

従業員の理念・パーパスへの共感は非常に高く、「非常に共感」「ある程度共感」の回答が90%以上を占める。 一方で「十分に共有されている」という回答は約13%にとどまり、共有が不十分と感じる回答もあった。理念が ただ共有されているだけでなく、従業員の行動や判断に結びつくような仕組みの整備が必要。

5. 効果実感と戦略性の二極化

インナーブランディング施策の効果を「感じている」企業は約67%。しかし「あまり感じない」「まったく感じない」といった回答も3割近く存在。「施策が戦略的に位置づけられていない」「取り組みそのものが未整備」といった企業も少なくない。

レポート詳細は、下記よりご覧いただけます。

https://www.ageha.tv/magazine/magazine_ccb/inner_branding_research01/

■調査概要

調査名:企業理念やパーパス浸透に関するアンケート調査

調査目的:企業における「インナーブランディング(企業理念やパーパスの浸透施策)」の実態を把握し、今後の施

策設計に資する知見を得ること

調査方法:オンラインでのアンケート

調査期間:2025年8月11日~9月1日

調査対象:企業に勤める全職種のビジネスパーソン

有効回答数:75件

■ブランディングの相談を承ります

弊社は、コーポレートブランディング、マーケティングコミュニケーション(社外への情報発信)、インナーブランディング(人材の定着)、採用ブランディング(人材の採用)、デジタルマーケティング(顧客獲得)などの幅広い領域で、クライアントとともに汗をかきながら伴走支援しています。また徹底した課題導出をもとに、戦略策定からクリエイティブ、顧客体験、理念浸透まで、"一気通貫で支援"する姿勢を大切にしています。ブランディングやマーケティングにお悩みのある方は、次の問い合わせフォームより、お気軽にお声がけください。

https://www.ageha.tv/contact/

【会社概要】

会社名:株式会社揚羽

市場:東京証券取引所グロース市場・名古屋証券取引所ネクスト市場(証券コード:9330)

資本金: 2億7935万円(2024年9月30日時点)

所在地:〒104-0032 東京都中央区八丁堀2丁目12-7 八丁堀トーセイビル Ⅲ 3F

設立:2001年8月

代表者:代表取締役社長 湊 剛宏

ミッション:一社でも多くの企業のブランディングに伴走し、日本のビジネスシーンを熱く楽しくする!

事業内容:ブランディング支援全般

支援領域:コーポレートブランディング/パーパスブランディング/インナーブランディング

アウターブランディング/サステナビリティブランディング/採用ブランディング

製品・商品・サービスブランディング 等

ブランディングにおけるコンサルテーション、クリエイティブ、ソリューションまで一気通貫できるパートナーとしてご支援してまいります。

URL: https://www.ageha.tv/

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社揚羽 広報担当